

主題：キリストを経験し、享受し、表現する

メッセージ 10

福音書において (10)

弟子たちの足を洗う方、栄光が現された人の子、
三一の神の具体化——御父の家と、御父の家へと入る道

聖書：ヨハネ 13:1, 3-10, 31-32. 14:2-3, 6, 20, 23

I. キリストは、弟子たちの足を洗う方です——ヨハネ 13:3-10：

- A. 主は、御父がすべてを彼の手に与えたこと、また彼が神から来て、神に行こうとしていることを認識しました。この三つの事のゆえに、彼は彼の弟子たちの足を洗いました—— 1, 3, 5 節。
- B. 主イエスは弟子たちの足を洗って、彼らを彼との、また互いの交わりの中に維持しました—— 8, 10 節：
 - 1. わたしたち、再生された者は霊の中で、神の中に、また天上にいますが、体においてはまだ肉の中で生きており、地上を歩いていて、地的なものの接触を通して、しばしば汚れます。その結果、わたしたちに足洗いが必要となります—— 5 節。
 - 2. 主イエスは水で弟子たちの足を洗いました (5 節)。この水が表徴するのは聖霊 (テトス 3:5)、御言 (エペソ 5:26. ヨハネ 15:3)、命 (19:34) です：
 - a. 主がわたしたちを洗うのは霊的に、聖霊の働きによって、御言の照らしによって、内なる命の法則の活動によってです。聖書ではこれらがそれぞれ水で象徴されています。
 - b. わたしたちは罪深い事のためには血の清めを必要としますが (I ヨハネ 1:7)、罪深くない事のためには霊的な洗いを必要とします。
 - c. わたしたちは主との、また互いの喜ばしい交わりを維持するために、主が彼の愛の中で行なう、また互いが愛の中で行なうこの霊的な足洗いを必要とします。これは、わたしたちが神聖な命の交わりの中に生きるために絶対に必要です——ヨハネ 13:1, 5, 8, 14。

II. ヨハネ第 13 章 31 節から 32 節で啓示されているキリストは、栄光を現した人の子として、死を経過して旧創造を終わらせ (12:23-24. ガラテヤ 6:14)、復活の中に入ってご自身を増殖し、新創造となる (15 節. II コリント 5:17) ということです：

- A. 人の子としてのイエスの栄光が現されることは、彼が復活させられること、すなわち、彼の神聖な要素、彼の神聖な命が彼の人性の殻の内側から解き放たれて、復活の中で多くの信者たちを生み出すことです——ヨハネ 12:23-24。
- B. キリストの死は、彼の人性の殻を破って、彼の神聖な命を解き放ただけではありません。それはまた旧創造を終わらせ、わたしたちをこの世から分離し、わたしたちが新創造の中に生きることを可能にしました——ガラテヤ 6:14-15。
- C. ガラテヤ人への手紙に沿って、ヨハネによる福音書が明らかにしているのは、栄光が現された人の子として、キリストが死を経過して旧創造を終わらせただけでなく、

復活の中に入ってご自身を増殖し、神の多くの子たちから成る新創造となったという事です—— 12:23-24. 13:31-32. 20:17。

Ⅲ. ヨハネ第 14 章が明らかにしているのは、三一の神の具体化としてのキリストが御父の家と、御父の家へと入る道であるということです：

- A. 御父の家は、三一の神と彼の贖われた人とのミングリングを表徴します。これは相互の住まいであり、神は人の中に住み、人は神の中に住みます—— 2, 20, 23 節。
- B. 御父の家は、キリストが行くこと（死）と彼が来ること（復活）を通して、彼の信者たちをもって拡大され、神の豊満（神の満ち満ちた表現としてのキリストのからだ）となることです—— 2-3 節. エペソ 3:19：
1. 初めに、神の住まいとしての御父の家は、キリストの個人的な体だけでしたが（ヨハネ 2:16, 21）、キリストの死と復活を通して、キリストの体は拡大されて、彼の団体のからだ、すなわち召会となり、それは彼の復活を通して再生されたすべての信者を含みます（I ペテロ 1:3）。
 2. キリストは彼の死を通して復活の中で、彼の信者たちをもって拡大されて御父の家となりました。それは相互の住まいであり、神は人の中に住み、人は神の中に住みます——ヨハネ 14:2, 20, 23。
- C. ヨハネ第 14 章 4 節から 6 節が啓示しているのは、キリストは人が御父の家へと入る道、すなわち、人が御父へと入る道であるということです：
1. 3 節から 6 節は、御子キリストが道であり、御父が「どこ」（目的地）であることを啓示しています。ですから、道（御子キリスト）とどこ（御父）はいずれも生けるパーソンです。
 2. 道としてのキリストは、肉体と成った神と、彼であるすべて、彼が行なったすべてを表徴します—— 1:1, 4, 14, 29, 51。
 3. わたしたちが御父へと入る道は、十字架につけられ復活したキリストと彼の贖いです—— 14:2-3. ヘブル 10:20。
 4. 道は実際、すなわちキリストご自身を必要とします——ヨハネ 14:6：
 - a. キリストは神聖な事柄の実際です。この実際は彼を通して来ました。そしてわたしたちにとって神の実現となります—— 1:14, 17。
 - b. わたしたちが主イエスの御名を呼び求めることによって受ける実際は、三一の神の存在と行ないです——ローマ 10:13。
 5. 命としてのキリストはわたしたちに実際をもたらし、実際は、わたしたちが御父へと入る道となります——ヨハネ 14:6。
 6. 再生を通して受けた神聖な命の中で、わたしたちはキリストの実際にあずかります。それは、わたしたちがキリストのからだとしての御父の家へと入る道であり、キリストのからだは新エルサレムを究極的に完成します—— 2 節. 啓 21:2。